

特別賞

わたしたちの故郷の森を守ろう

芝小学校 船橋 夏海

私は最近ふと思います。テレビなどで、「地球温暖化が〇〇。」というのは、私たちがCO₂をたくさん出しているからではないのでしょうか。

今、世界では木や森がどんどんなくなっています。それらの理由は、紙など、いろいろ生活を便利にするものは、反対に、世界から自然を消していくことになっていきます。そして、わたしたち生物が、O₂をすってCO₂をだすので、それをすってO₂を出してくれる木がなくなると、地球温暖化が進んでしまうのです。しかも最近では、間伐や下草刈りなどの手入れ、管理が不十分なために、今ある森はどんどん荒れていったのです。

そんな状況の地球のために、私ができるかはわからないけれどいい案です。一つ、むやみに木を切らない。私は、ゴミすて場に、うらを使えばいいの。と思う紙がたくさんすてられていたので、思いました。それに、木もすぐには生えてはきません。

二つ、今ある木の手入れ、管理をしつかりする。今ある森は、けっこう荒れている物も多いので、下草刈りや、ばっさいをして、木が生きやすい環境を作ることでもいいと思います。

三つ、これから、木をふやしたり、緑をたくさん増やすのがいいと思います。木は、なえからそだてて、何十年も手入れをちゃんとして、そだてたり、私たち家の小さいプランターでいいから、何か野菜や花を育ててみるのも、いいと思います。

最後に、私が本当にいいなことは、私たちのくらしをささえ、わたしたちの生きるためのさん素をていきょうしてくれる木や森や緑をみんなに大切にしたいのと、これから、若い人たちにも、木や緑をたくさん増やして、何年後も安心してくらしていける地球をつくっていききたいと、私は、願っています。